

## 9. 主指導教員の研究部門の概要

専攻	研究部門	概要
獣医学	基礎獣医学	<p>獣医解剖学、行動生理・生態学、薬理学、分子病態学、実験動物学、ゲノム制御学研究に関する教育研究を推進してきた実績を基に、生命機能科学研究に取り組む基礎獣医学研究プログラムを提供し、総合動物実験施設（AAALAC International 認証施設）の利用も含め、次代の獣医学の基礎生物学を支えるライフサイエンティストを養成する。</p>
	病態予防獣医学	<p>TADセンターを中心に、地方自治体、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門九州研究拠点、国立感染症研究所等との機能連携を通じて、高病原性鳥インフルエンザ、豚流行性下痢、豚コレラ等の早期診断と拡大制御に資する研究を推進してきた実績を基に、病原微生物学、獣医衛生学、寄生虫病学、感染症学を中心とした微生物フロンティア研究、動物衛生学や公衆衛生学が関与する感染症制御研究、病理学が関与する疾病診断や病性鑑定に関する研究を主題にした応用獣医学研究プログラムを提供する。</p>
	臨床獣医学	<p>伴侶動物の遺伝病、神経病、泌尿器病、腫瘍性疾患、牛の発生工学、牛・馬・豚の呼吸器病・消化器病・繁殖疾患、犬・馬の運動器病に関する教育研究が展開されてきた実績を基に、動物臨床獣医学と食料・経済動物資源の生産及び疾病管理に関する先進的な研究を牽引する臨床獣医学研究プログラムを提供する。</p>